

提出写真のよい例・悪い例

(申請・実績報告写真共通の注意事項)

目 次

1	補助対象住宅の全体写真	1
2	窓・ドアの断熱改修	2,3
3	LED照明器具の設置	4,5,6
4	高効率給湯器等の設置	7

1 補助対象（工事实施）住宅の全体写真

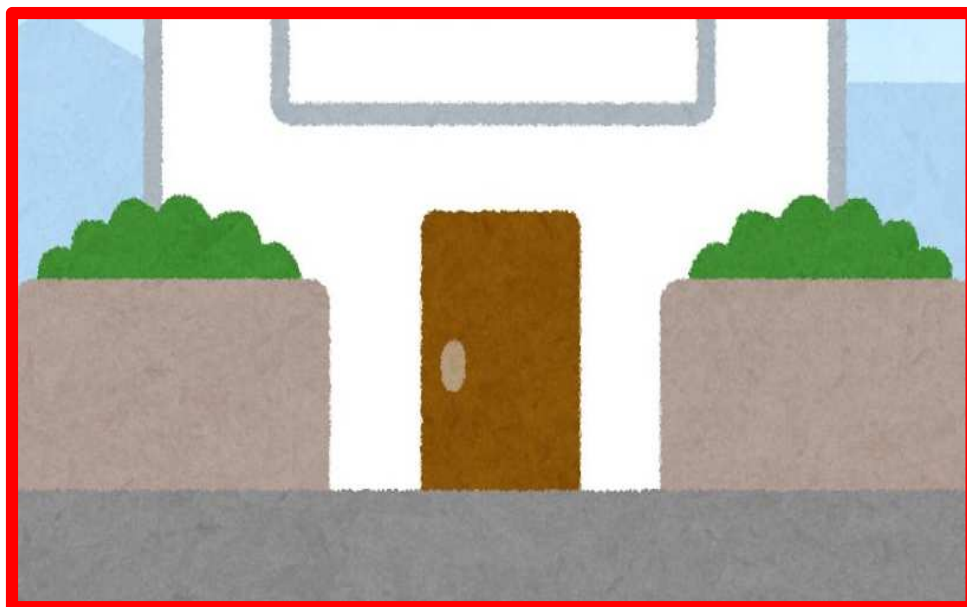
よい例

- ・対象住宅全体が写っている。
- ・住宅とあわせて住宅周辺（隣家等）も写っていて、対象住宅が明確に特定できる。



悪い例

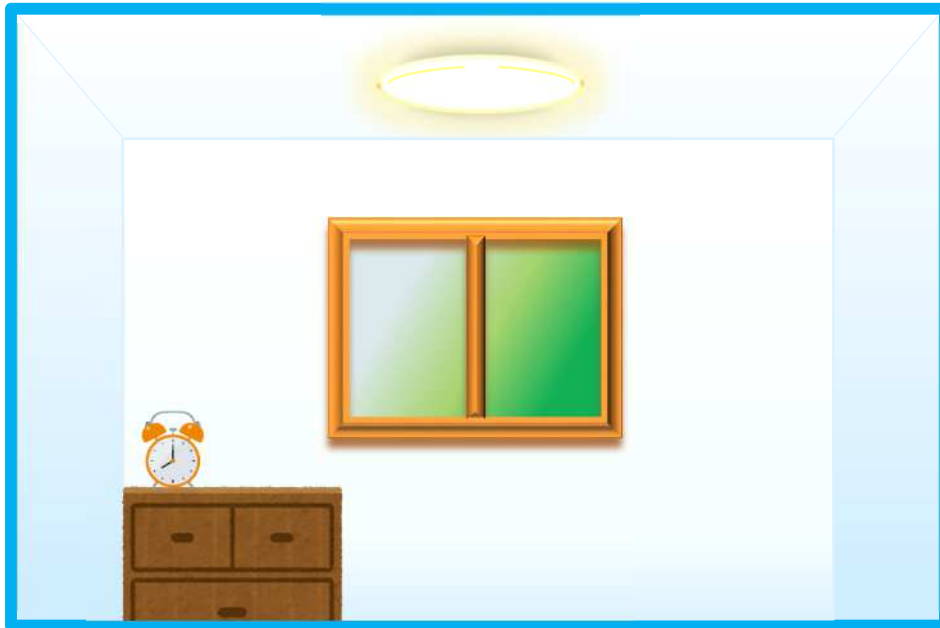
建物の一部しか写っておらず、対象住宅が特定できない。



2 窓・ドアの断熱改修

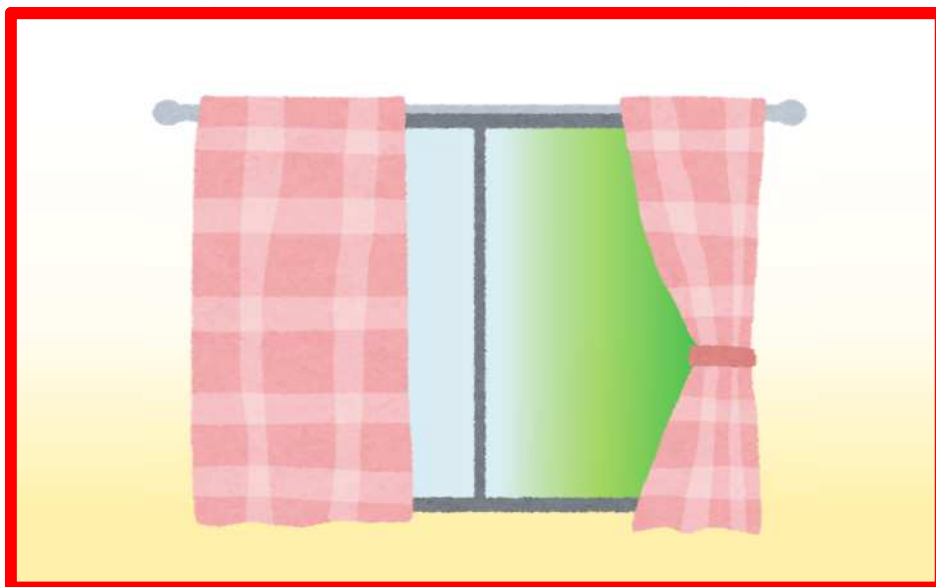
よい例

- ・窓本体とあわせ周囲の様子も写し、どの部屋のものが特定できる。
（申請写真と実績報告写真が比較できる。）
- ・窓の形状等が明瞭に確認できる。

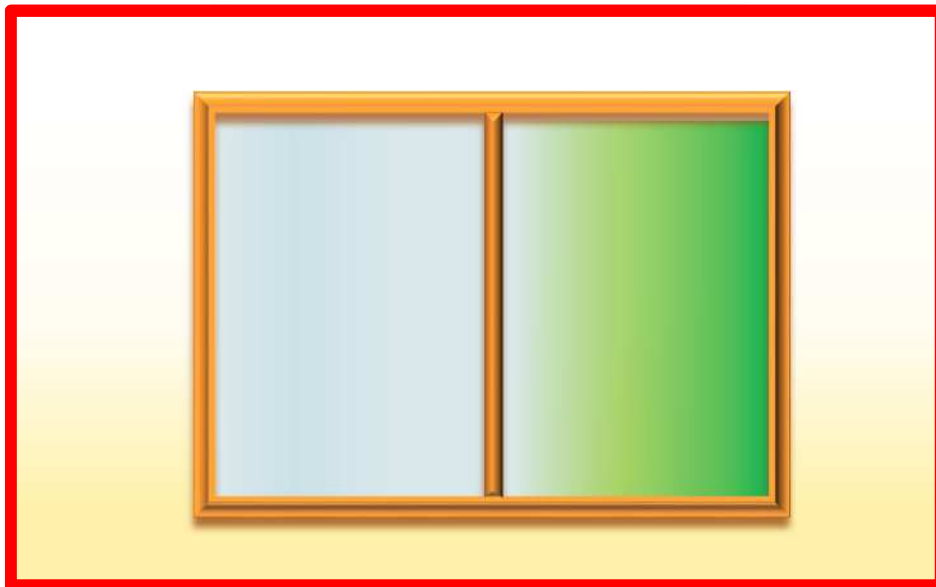


悪い例

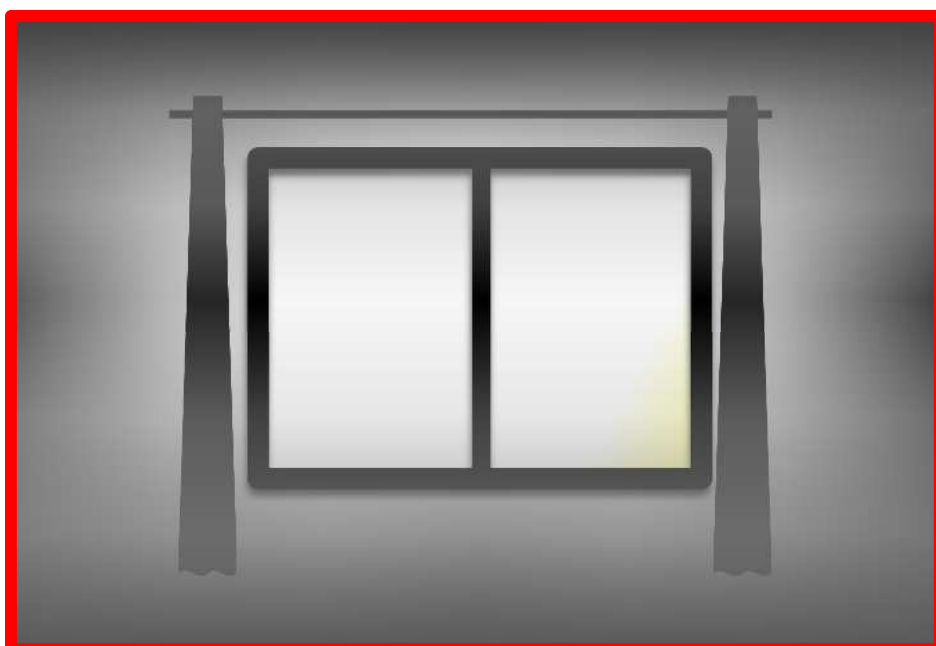
- ア カーテン・障子が閉まっていて、窓全体の形状等が確認できない。
（申請写真と実績報告写真が比較できない）



イ 窓しか写っておらず、どの部屋のものが特定できない。
(申請写真と実績報告写真が比較できない。)



ウ 逆光で窓の形状等がわからない。
(サッシが交換されたかどうか、二重窓になったのかなど、施工の有無が確認できない。)



3 LED照明器具の設置

よい例

ア 照明器具本体

照明器具と周囲の様子も写っている。(申請写真と実績報告写真が比較できる。)



イ 工事途中の写真(配線等)

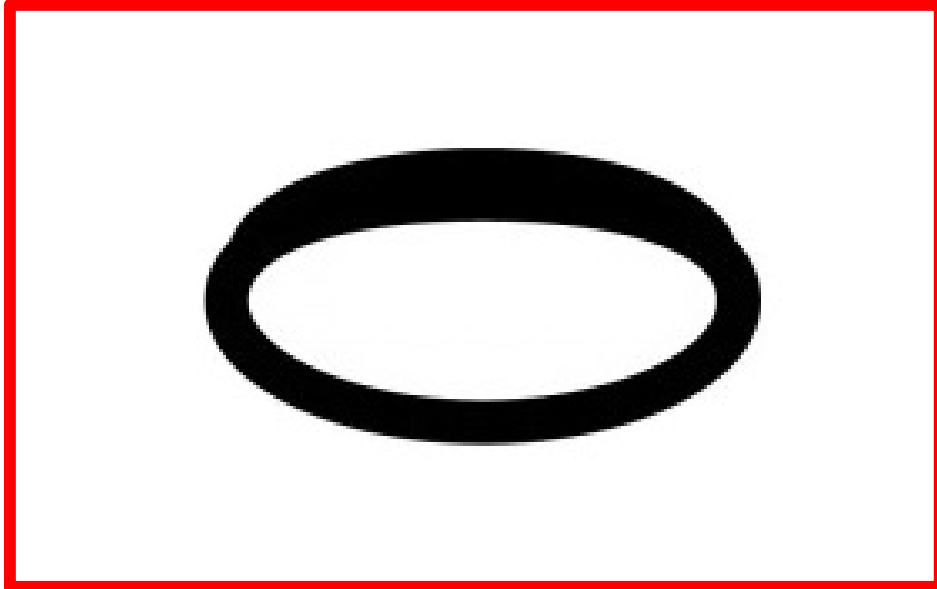
- ・配線が出ている状態で、配線の先に引掛けシーリングが付いていない切れている状態の写真。(電気工事を伴って設置したことがはっきりわかる)
- ・周囲が写り、どの部屋の照明器具の工事途中か特定できる。



悪い例

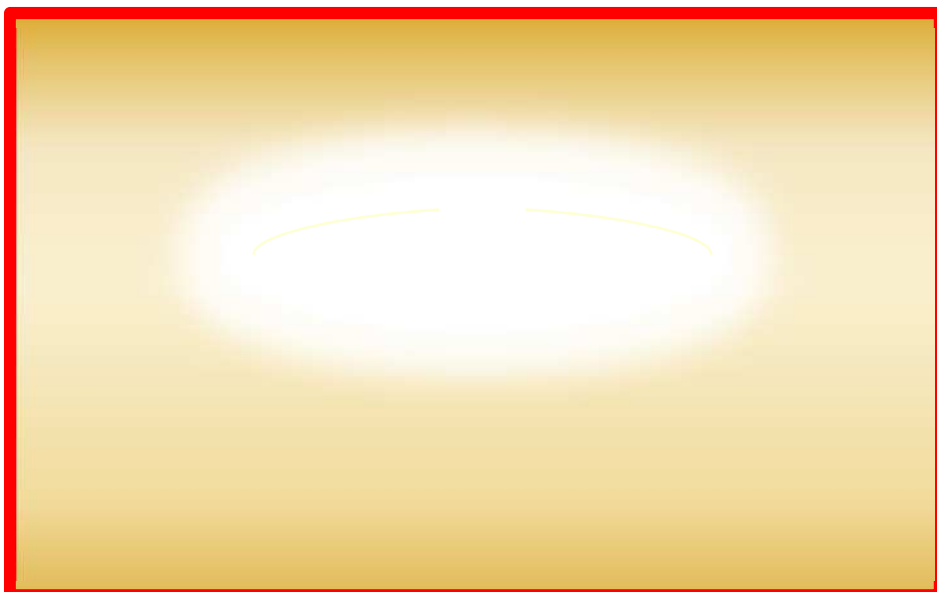
ア 照明器具本体

照明器具しか写っておらず、どの部屋のものが特定できない。
(申請写真と実績報告写真が比較できない。)



イ 照明器具本体

照明器具の光で、器具の形状等が確認できない。
(申請写真と実績報告写真が比較できない。)



ウ 工事途中の写真（配線等）

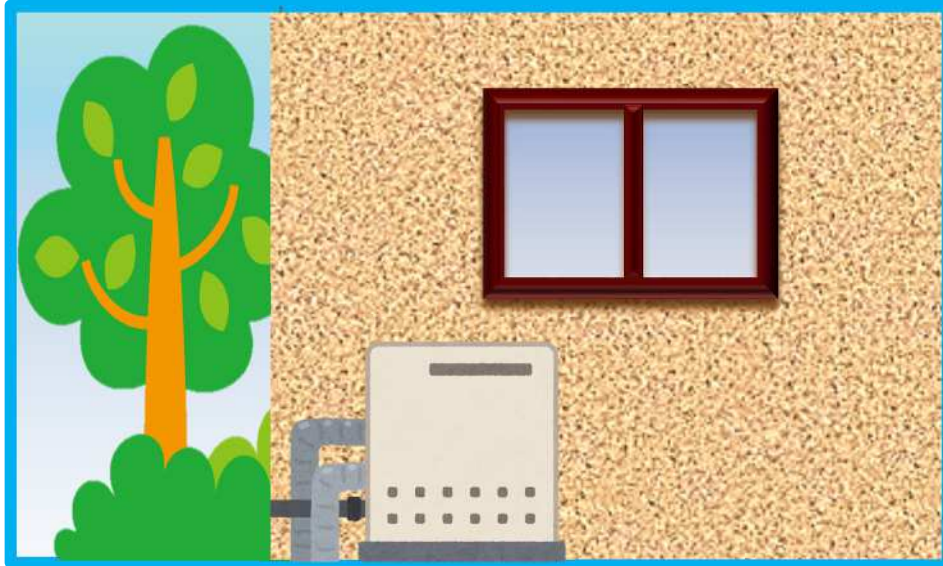
- ・配線の先に引掛けシーリングが付いている状態で、電気工事を伴った設置をしたのが写真を見ただけでは判断できない。
- ・機器しか写っておらず、どの部屋の照明器具の工事途中であるか特定できない。



4 高効率給湯器等の設置

よい例

機器本体とあわせて、周囲の様子も写っている。
(申請写真と実績報告写真が比較できる。)



悪い例

機器しか写っておらず、施工場所が特定できない。
(申請写真と実績報告写真が比較できない。)

